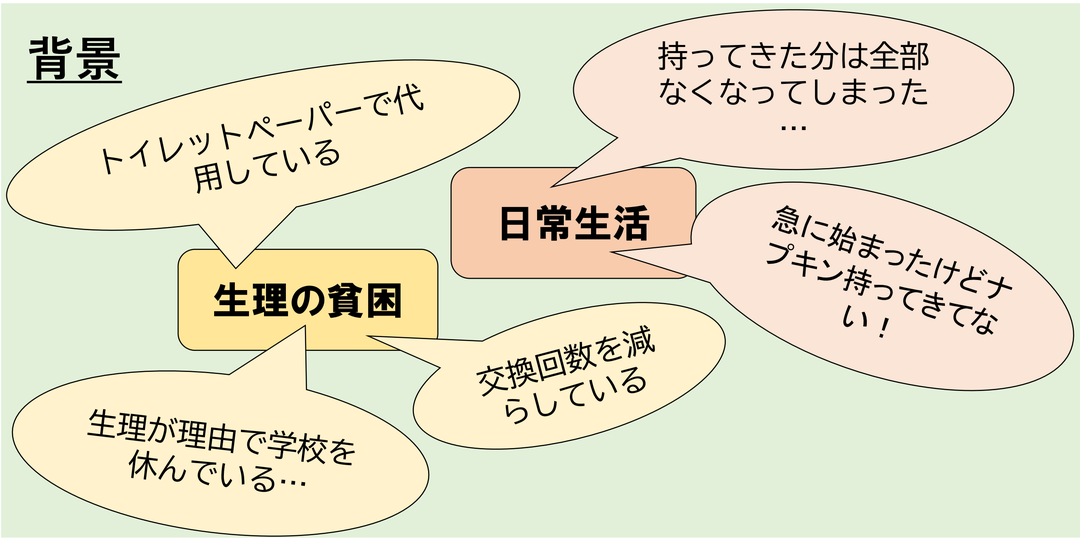
-M- Support ～生理の貧困ゼロへ～

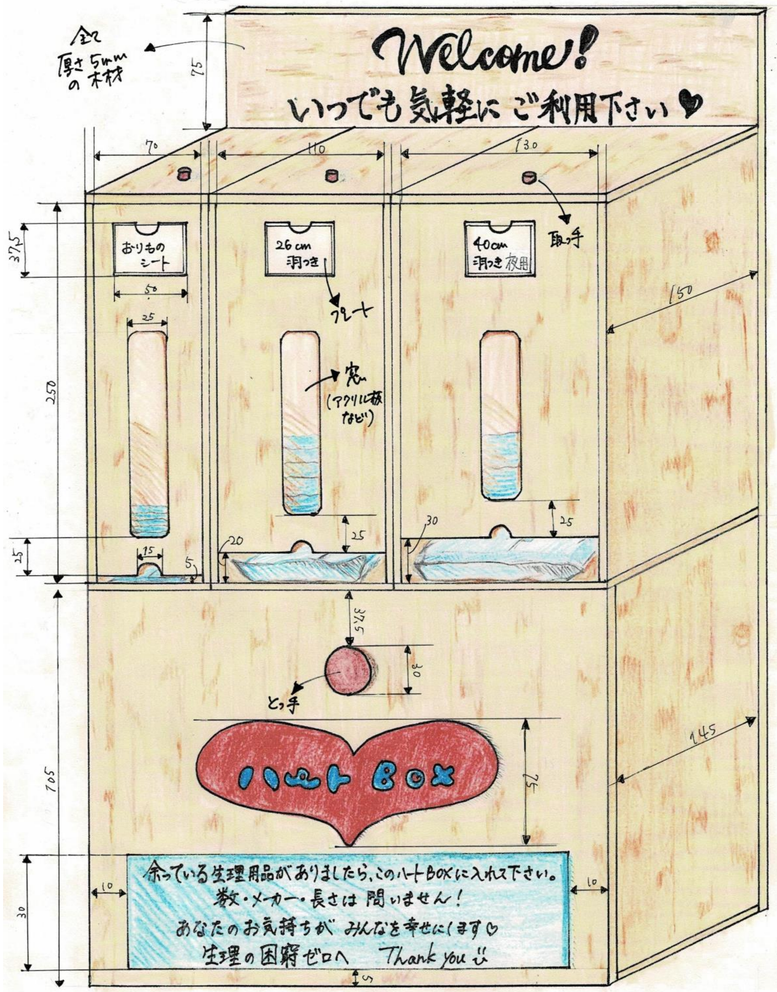
背景

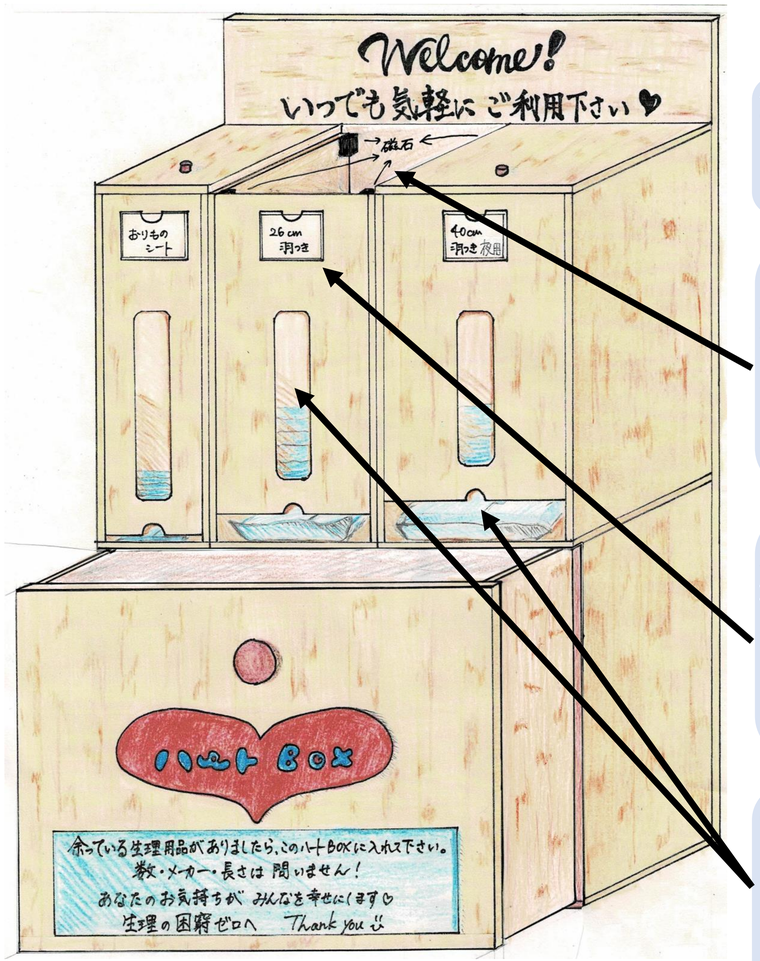


女性の体に毎月襲ってくる生理。生理が始まれば必ず必要になるのが、生理用品であるナプキンです。これは、下着が汚れたり漏れたりという不安感、不快感を軽減してくれます。

左記のような日常生活でのシチュエーションに加え、コロナ禍で生理の貧困に苦しむ方が増えました。

ナプキンがない、という理由で大きな不安や不快感を感じることがないように、安心して学校に来れるように、という思いで考えました。





製品詳細

全体的に、明るめの色の木材を材料としています。木材はニスを塗るのみで、親しみやすいように木材そのままの優しい色合いを使います。製品は、壁に固定させます。

中身が少なくなったら、磁石でくっつく上蓋を外して中身を補充します。箱の奥行は、一番大きいナプキンの長さに合わせているため、それよりサイズが小さいナプキンを入れる箱は、奥に木の板や段ボールなどを入れて隙間を無くす必要があります。

入れるナプキンの長さ、羽の有無、昼・夜用など情報を書き込んで差し込めるプレート。需要に応じて中身を変えられます。ただし大まかに、左の箱はおりものシートなどとても薄いもの、真ん中は昼用、右側は厚い夜用のものが適しています。

一個分だけ取りやすい取り出し口。実際のナプキンの厚さを元に設計しました。取り出す音も静かです。取り出すと、上に積んである分が落ちてくる仕組みです。表のアクリル板の窓から在庫管理が出来ます。

ポイント

「ハートBox」という、困っている仲間のためにナプキンを入れてもらう箱を作りました。もし家に余りがある場合など、一個から受け付けます。みんなで助け合いながら、この製品が多くの人に寄り添えるものになればと思います。

運営

-M- Supportボランティアを集めて、定期的な点検・補充・掃除を行います。また、利用者の声を聞いて需要に応じて、ナプキンの種類や長さを変えたりします。